

# 全鉄連流通動態調査結果表 2020年9月分

(2020.10.27)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前月在庫量		仕入量		販売量		当月在庫量		
		8月実績	前月比	9月実績	前月比	9月実績	前月比	9月実績	前月比	
異形棒鋼	東京	5,391	94.8%	42,877	114.4%	42,591	112.8%	5,677	105.3%	
	大阪	2,642	106.9%	17,923	115.9%	18,044	118.0%	2,521	95.4%	
	愛知	2,913	102.3%	6,887	133.2%	6,915	135.4%	2,885	99.0%	
	計	10,946	99.4%	67,687	116.5%	67,550	116.1%	11,083	101.3%	
形鋼	山形鋼	東京	17,137	105.6%	7,830	99.4%	7,912	113.6%	17,055	99.5%
		大阪	18,813	106.7%	8,887	106.1%	9,041	125.7%	18,659	99.2%
		愛知	6,961	98.3%	4,883	122.1%	4,717	114.5%	7,127	102.4%
		計	42,911	104.8%	21,600	106.6%	21,670	118.6%	42,841	99.8%
	溝形鋼	東京	15,258	100.9%	5,389	107.1%	5,705	116.7%	14,942	97.9%
		大阪	10,352	96.5%	5,880	137.3%	5,854	125.7%	10,378	100.3%
		愛知	4,976	95.8%	3,263	129.2%	3,258	118.7%	4,981	100.1%
		計	30,586	98.5%	14,532	122.8%	14,817	120.5%	30,301	99.1%
	H形鋼	東京	27,479	96.1%	15,401	126.7%	14,861	112.0%	28,019	102.0%
		大阪	41,829	101.8%	26,473	116.3%	25,022	113.6%	43,280	103.5%
		愛知	16,353	100.4%	11,880	126.4%	10,773	115.5%	17,460	106.8%
		計	85,661	99.6%	53,754	121.3%	50,656	113.5%	88,759	103.6%
合 計		159,158	100.8%	89,886	117.6%	87,143	115.9%	161,901	101.7%	
コ ラ ム	東京	7,891	93.3%	3,527	131.3%	3,029	93.1%	8,389	106.3%	
	大阪	14,028	104.5%	3,627	108.3%	2,590	94.5%	15,065	107.4%	
	愛知	1,122	102.1%	1,072	99.4%	1,007	95.5%	1,187	105.8%	
	計	23,041	100.3%	8,226	115.6%	6,626	94.0%	24,641	106.9%	
軽量C形鋼	東京	3,436	102.5%	1,918	101.3%	2,046	113.2%	3,308	96.3%	
	大阪	2,990	101.1%	1,462	106.6%	1,599	119.4%	2,853	95.4%	
	愛知	2,211	102.7%	972	112.2%	998	123.7%	2,185	98.8%	
	計	8,637	102.1%	4,352	105.4%	4,643	117.4%	8,346	96.6%	
総 計		201,782	100.7%	170,151	116.7%	165,962	115.0%	205,971	102.1%	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京30 大阪20 愛知13 合計63社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のみ配布しています。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品種ながら、市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種にコラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、平成13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数量をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。